

動物用医薬品 要指示 指定 使用基準

# アンピシリンLA注

アンピシリン油性懸濁注射液 **溶解不要**



## 進化したアンピシリン水和物製剤

—サラッと迅速・確実な投与で、現場効率に革新を—

ポイント

### 1 作業時間を3分短縮

従来品（アンピシリン・ソル）の分散時間は4分のところ、アンピシリンLA注は1分で分散できるようになりました。忙しい現場での作業がスピーディになります。

ポイント

### 2 粘度31%改善

従来品は90Pa・s※のところ、アンピシリンLA注は62Pa・sに改善しました。31%粘度が低くなり、注射がスムーズになりました。

※Pa・s（パスカル秒）：粘度を示す単位で、液体の流れやすさを表します。値が小さいほど液体は流れやすいことを意味します。

ポイント

### 3 長期保存が可能

アンピシリンLA注は有効期限が2年間で、長期保存が可能です。安定性が高く、使いたいときにすぐに使用できます。

【成分及び分量】本品1mL中アンピシリン水和物200mg（力価）

#### 【効能又は効果】

有効菌種：本剤感受性ブドウ球菌、レンサ球菌、コリネバクテリウム、豚丹毒菌、ボルデテラ、大腸菌、サルモネラ、パストレラ、クレブシエラ、プロテウス

適応症：牛 肺炎、気管支炎、細菌性下痢症

#### 【用法及び用量】

1日1回、体重1kg当たりアンピシリンとして下記の量を筋肉内又は皮下に注射する。

牛（生後6月を超えるものを除く。）：3～10mg（力価）

ただし、重症例には上記量を1日2回又は上記量の倍量まで増量する。

#### 【使用禁止期間】

牛（生後6月を超えるものを除く。）：

食用に供するためにと殺する前49日間

#### 投薬早見表

体重	推奨投与量
50kg	2.5mL
100kg	5mL
200kg	10mL
600kg	20mL

製造販売業者



リケンベッツファーマ株式会社

埼玉県入間郡越生町成瀬829-6

従来品  
のど  
分散  
現場